SEKISUI 積水化学工業株式会社 ^{住宅カンパニー} www.sekisuiheim.com

本カタログ掲載の商品・部品・部材の色柄や色調などは、印刷のため実物とは多少異なる場合があります。 また改良を目的として、予告なく仕様などを変更する場合がありますので、ご了承ください。 V to Heimの すべてがこの 1 冊に

使いはじめ、使いこなしに、 まずはこちらをご覧ください。



VtoHeim START GUIDE BOOK

三菱版

2022年4月版

Build a Good life

太陽とクルマからはじまる、新しいまいにち。

化石燃料の枯渇やエネルギーコストの高騰など、 さまざまなエネルギー問題が浮上している現代。 家とクルマはこの問題に応えるために、 日々進化をつづけてきました。 その2つが連携することで、 「人や地球、未来にまで続くやさしい暮らし」を実現させた VtoHeim。 太陽エネルギーを使って、昼も夜もできるだけ クリーンエネルギーだけで暮らす新しいまいにち。 これがセキスイハイムの目指す、未来の答えです。

Aller and the state of the

さあ、VtoHeim の新しい暮らしがはじまります。

もくじ

Ċ	はじめに	3
Vto	Heimってなに?	
	機器について	5
名前	」と使い方を知ろう。	
₽	初期設定について	13
使用	目前の準備をしよう。	
۶	その他の機能	21
充電	『時間の変更や停電時の使い方は?	
?	Q & A	25
よく	あるご質問にお答えいたします。	

START GUIDE BOOK 2

VtoHeimシステムの全体像

EVとソーラー住宅を連携し、さまざまなメリットを生み出すVtoHeim。 環境にやさしく、経済的で、停電時も安心のくらし。さあ、はじめましょう。



Merit.1:環境性 自宅で作ったエネルギーでドライブ!

ソーラーで発電した電力は、家 電だけじゃなくクルマともシェア。 地球環境にやさしい低CO2の 暮らしを実現します。



Merit.2:経済性 ガソリン代も、光熱費もまとめてお得!

自宅でつくったクリーンエネル ギーと割安な深夜電力を使って、 光熱費もクルマの燃料費もまと めてお得になります。



もしもの停電時でも、昼はソー ラー電力で、夜はクルマに貯めた 電力で生活。数日間にわたって家族 の健康と快適な生活を守ります。※

※クルマに電力が貯まっている場合、昼に太陽光 発電にて車に充電できる場合に、その電力を 使用できます。

※クルマ(EV)の放電可能な容量(放電下限値) 以下ではEVからの放電が出来ません。

Merit.3:停電時の安心 数日間にわたる停電でも生活を維持!



EV用パワーコンディショナについて知ろう 名称編

本体 操作部 太陽光発電や電力会社からの電力を、EV蓄電池に貯めたり取り出したりして、コントロールします。 充電開始 充放電停止 非常停止 (1) A 12812* (2) (2) (3) (6) (3) 各名称 本製品の状態 (1)) 充電開始ボタン 車両への充電を開始します。[通常運転(自動運転)を設定している場合は無効となります。] (正面) (右側面/ケーブルカバーオープン) 車両への充電や、車両からの放電(給電)を停止します。コネクタを取外す前には、「充放電停止ボタン」を 必ず押してください。通常運転(自動運転)中は、ボタンを押すと一時停止します。コネクタを抜き差しするか、 (2)充放電停止ボタン リモコン操作をすると、一時停止を解除し、通常運転(自動運転)が再開します。※ (3) ハンドル (5)ケーブルフック (1) 表示部 (7) コネクタ ※割り込み運転はコネクタの抜き差しにより再開されません。 ※コネクタの抜き差しによる通常運転の一時停止解除機能は、 EV用パワーコンディショナ 扉を開閉するときのハンド 車両と接続しない時に 車両の急速充電口に ご使用の車種により使用できない場合がございます。 の状態を表示します。 ルです。施錠できます。 ケーブルを掛けます。 接続します。 (8)コネクタ収納ボックス 鍵付ケーブルカバー 操作部 充電ケーブル 2 4 充電や放電(給電)を停止します。※通常は、充放電停止ボタンで停止してください。 収納時のケーブルを EV用パワーコンディショナ EV用パワーコンディショナ 車両と接続しない時に (3) 非常停止ボタン ※誤って非常停止ボタンを押してしまった場合は、②充放電停止ボタンを長押し(約5秒間)して 保護するカバーです。 本体で操作するボタンです。 と車両を接続します。 コネクタを収納します。 解除できます。リモコンの操作では解除できません。 表示部 コネクタ コネクタ コネクタ オート設定中 待機 充放電中 取外し禁止 未接続 故障 (1) (2) 3 4 6 ランプの種類 ランプの色 本製品の状態 オート設定中 緑 💿 通常運転(自動運転)を設定した場合に点灯します。 緑 💿 待機 (2 充電、放電(給電)動作の準備中に点灯します。 各名称 本製品の状態 (3)充放電中 緑 💿 充電動作時、放電(給電)動作時に点灯します。 青色表示時:コネクタの解除レバーがロックされ、コネクタをEVから取り外すことはできません。 充電中や放電(給電)中であることを示します。 表示窓 白色表示時:コネクタの解除レバーが操作可能状態で、コネクタをEVから取り外すことができます。 (4) コネクタ取外し禁止 橙 🔵 充電中、放電(給電)中など安全上コネクタの取外し操作を禁止する場合に点灯します。 解除レバー (2) 充放電が停止し、コネクタを取外すときに押します。 (5)コネクタ未接続 橙 🔵 車両にコネクタが接続されていない場合に点灯します。

(6) 故障

赤 💿

故障が発生したときに点灯します。





EV用パワーコンディショナについて知ろう 使い方編



車両とコネクタの接続

コネクタを落としたり、ケーブルを無理に引っ張ったりしないよう注意してください。







リモコンについて知ろう 名称編

リモコン本体

EV用パワーコンディショナでの充電/放電(給電)の各種設定や運転を操作します。



各名称	本製品の状態	
(1) 操作画面(タッチパネル)	現在の状態の表示や各種設定、運転モードの切替を画面タッチで行います。 無操作状態で約5分経過すると液晶画面とバックライトが消灯。 消灯時に画面をタッチすると液晶画面とバックライトが再点灯します。	
 EV充電ボタン 	普段のスケジュールとは別に、ただちにEVの充電を開始したい場合に押します。 運転開始操作はホーム画面表示時のみ有効です。 ボタンランプは、割り込み運転でのEV充電時のみ点灯します。	(P21参照)
 (3) 自立ボタン 	停電が発生した場合など、自立運転を開始したい場合に押します。 (停電していない場合は自立運転を開始できません) 運転開始操作はホーム画面表示時のみ有効です。	

ボタンランプは、自立運転時のみ点灯します。

(P23参照)

運転/停止ボタン (4)

各運転モードを運転または停止します。 停止時に「運転/停止」ボタンを押すと前の運転モードを再開します。 運転中に「運転/停止」ボタンを押すと停止します。 運転開始操作はホーム画面表示時のみ有効です。 ボタンランプは、運転時:点灯、停止時:消灯します。 通常運転(自動運転)設定時はタイマーによる運転自動停止時を含めて、点灯します。



EV用パワーコンディショナから電源が供給されると点灯します。通常は常時点灯します。 ※EV不在時にも点灯します。(停電時に長時間EVが不在になると消灯します。)

※停電発生により自立運転設定が可能な場合、および非常停止中には全てのボタンランプが点滅します。



COLUMN

地震大国日本でますます求められる非常用電源

過去の大震災を振り返ると、停電の大半は1~3日間で復旧しています。 数日間にわたる停電をも耐えしのげる非常用電源の確保が今、日本 じゅうで求められています。



(※東京電力管内では7日後にすべての停電を解消)

リモコンについて知ろう 操作画面編

操作画面



※買電/売電電力表示、住宅内消費電力表示、PV発電電力表示、EV 給電/充電電力表示は、各電力値が「0.0kW」の場合は、電力表示及び矢印 アニメーションは表示されません。※"EV接続状態"が検出できない時は白抜 車画像になります。※EV電池残量表示はEVから値を取得できない場合は、 「--」で表示します。

各名称	表示[例]	本製品の状態
(1) メニューボタン		・ボタンをタッチするとメニュー画面を表示します。
2 実績ボタン		・ボタンをタッチすると各種積算電力量の状況を表示します。
 ③ 系統状態 (電力会社の電力供給状況) 	(停電時の場合)	・系統状態に応じて電柱画像を切り替えます。 ・正常時は通常電柱画像、停電時は×付電柱画像を表示します。
4 太陽光発電電力表示	表示例 本日の 積算発電電力量 15.9kWh	 ・太陽光の発電電力を表示します。 ・表示箇所を押すと吹き出しで「本日の積算発電電力量」を表示します。 ※太陽光発電のパワーコンディショナ2台分までの発電量が表示されます。 3台設置の場合などは、スマートハイムナビをご覧ください。
(5) 買電/売電電力表示	表示例 本日の電力量収支 (買電) 15.9kWh	・系統からの買電・売電電力を表示します。 (買電は右矢印、売電は左矢印) ・表示箇所をタッチすると吹き出しで 「本日の電力量収支(買電または売電)」を表示します。



・住宅内の消費電力を表示します。 ・表示箇所をタッチすると吹き出しで 「本日の積算消費電力量」を表示します。 ・EVの給電(放電)、充電電力を表示します。 (給電(放電)は左矢印、充電は右矢印) ・表示箇所をタッチすると吹き出しで 「本日の電力量収支(給電または充電)」を表示します。 ・EVの電池残量を数値(0~100%)と電池残量アニメーションで表示します。 EVから値を取得できない場合は、「--」で表示します。 ・コネクタを抜き差しした場合は、再度EVから給電もしくは充電を行うことで、EV の電池残量を取得します。 ・"充電上限設定"、"放電下限設定"に応じて、上限領域を表示します。また、電池 表示箇所を押すと吹き出しで"充電上限設定値"、"放電下限設定値"(0~ 100%)を表示します。 ※EV自体に充電上限値、放電下限値がある場合は、その設定が優先されます。 ・"EV接続状態"、"放電未対応"に応じてEV車画像を切り替えます。 ・"EV接続状態"が検出できない場合は白抜車画像、検出できた場合は青色画像、 "放電未対応"のEVが検出された場合は車画像上部に「充電のみ」と表示されます。 ・運転状態、系統状態など、システムの状態を表示します。 ・運転モードを切り替えると、選択した運転モードで「○○運転中」と文字が 点滅表示し、運転準備状態になります。しばらくすると「〇〇運転中」の文字が 通常表示となり、選択した運転状態になります。 ・文字が点滅表示している時に文字箇所をタッチすると、システムコードなどの 運転状態を表示することができます。

本製品の状態

・ショートカット機能として、前回運転していた通常運転(自動運転)の設定に 応じて、「エコノミー」/「グリーン」/「EV予約充電」ボタンのいずれかを表示します。 割り込み運転後、通常運転に戻したい場合などにタッチしてください。 ・通常運転中にEV用パワーコンディショナ本体側で充放電停止ボタンを押すと、 通常運転は一時停止になり、「一時停止解除」ボタンが表示されます。リモコン 側から通常運転を継続したい場合にタッチしてください。

使用前の準備をしよう

時刻設定/契約内容入力/ブザー音量/LAN接続設定

設定は運転停止(運転/停止ボタンランプ消灯)状態で行ってください。



選択した内容が表示されます。

車両選択設定

EV用パワーコンディショナの車両選択の確認、変更を実施します。



http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/smartv2h/support/vehicle-selection-setting.html

押してください。詳細は、取扱説明書をご確認ください。 設定を変更する場合はEV用パワーコンディショナが停止中に実施してください。 *最新の対象車種の設定値は三菱電機(株)ホームページ

・EV帰宅時等で再度EV接続する際は、リモコン画面右下に表示の「一時解除」ボタンを

日産自動車株式会社 ※タイプBの車種と併用する場合はタイプBに設定してください i-MiEV、MINICAB-MiEV VAN、 三菱自動車工業株式会社 2 MINICAB-MIEV TRUCK、 アウトランダーPHEV プリウスPHV(V2H対応) トヨタ自動車株式会社

メーカ

設定値

変更する場合は「▼」「▲」ボタンで設定値を変更して「完了」ボタンを押す。

車 種

「車両選択設定」の設定値がご使用の車種に合わせて設定されていることを確認する。

初期設定について

2つの運転モードを知ろう

まず、「経済性」または「環境性」のどちらを優先するかを決めます。



※ EV(電気自動車)が日中、家にない場合は余剰分は売電されます。

	A 週末のみ車を使用。平日の日中は不在													
		23	:00	0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	1
1	創る											家族はそ お出かけ	・ れぞれ †	.)
2	ためる					夜間	電力で	充電						
3	使う □回					夜間	電力]	買電				EV約	合電	
														-







0:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	
1	1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	_			<u> </u>	1	
ソーラー発電(余剰電力は充電)								ソーラーで充電した 電気を給電					
			1						1			1	
		余乗	創電力	[※] で充	電								
			1	1	1			1	1	÷	1	1	
		y Y		一給電	i L				EV	給電 [※]	÷ .		
£	1.1	1.0	1.1	1.1	1	1.1	1.0	1	1.1	1.1	1		
※足りない場合は買電												買電	

設定はP19~20へ **■**

エコノミーモードに設定するには



(文字が点滅している間はまだ過渡状態で、運転変更が完了していません。)

※充電時間/給電時間を変更する場合は、 一旦「いいえ」を押して、「メニュー」→ 「充電スケジュール設定」から変更後、 再度「エコノミー」モードを設定してください。

「通常運転設定」ボタンをタッチし、「エコノミー」ボタンをタッチします。 確認画面が出るので、充電時間/給電時間を確認後、「はい」をタッチして確定します。

初期設定について

グリーンモードに設定するには



(文字が点滅している間はまだ過渡状態で、運転変更が完了していません。)

※充電時間/給電時間を変更する場合は、 一旦「いいえ」を押して、「メニュー」→ 「充電スケジュール設定」から変更後、 再度「グリーン」モードを設定してください。

「通常運転設定」ボタンをタッチし、「グリーン」ボタンをタッチします。 確認画面が出るので、充電時間/給電時間を確認後、「はい」をタッチして確定します。

初期設定について

割り込み運転



「通常運転設定」ボタンをタッチし、「EV予約充電」ボタンをタッチする。

確認画面が出るので、 「はい」を押して設定する。

ホーム画面に戻って、画面左下が「EV予約充電 運転中」と表示されていることを確認してください。 (文字が点滅している間はまだ過渡状態で、運転変更が完了していません。)

使用後は、通常の充電スケジュール/運転モードに再度、設定し直してください。

その他の機能については、EV用パワーコンディショナの取扱説明書をご覧ください。

02

停電が発生した場合、自立運転に切り替えることで、EV蓄電池から住宅内に電力を給電することができます。



※宅内の照明が点灯することで、自立運転していることが確認できます。 ※停電時はリモコン画面の電柱に、停電を示す×印のアイコンが表示されます。 また、リモコンには給電のアイコンが表示されます。 ※画面左下が「停電:自立 運転中」と表示されていることを確認してください。

●復電したら(停電が終了したら)

自立運転を停止(停電前の運転状態への切替え操作)



自立運転を停止する際のご注意

・パソコンなどを使用しているときは、パソコンの電源を落としてからリモコン画面の「はい」をタッチしてください。ポップアップ画面で「はい」を タッチすると、停電前の状態にするためにEV用パワーコンディショナーの自立運転出力が停止し、住宅内への電力供給が約10秒停止します。



自立運転を行う際のご注意

・停電が発生してから自立運転に切り替えるまでは、EV用パワーコンディショナに内蔵しているバックアップ用電池によって制御回路が動作 しています。停電継続中にEV外出等で長時間(約48時間)自立運転への切り替え操作が行われないと、内蔵バッテリが減り、自立運転が行え なくなることがありますが、その場合も復電すれば元に戻ります。

・昼間、太陽光システムが発電している間に自立運転を行うと、白熱電球がちらつく事がありますが故障ではありません。

・停電時において、EV蓄電池容量が自動車メーカーが設定している放電下限値[※]を下回る場合、宅内に電気を供給すること(放電)やEVに充電 することができなくなります。



※放電下限値は車種により異なります。詳細は下記三菱電機㈱ホームページをご確認ください。 http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/smartv2h/product/list.html



しばらくすると、EV用パワーコンディショナが運転を開始。 停電前の運転モードに復帰します。



※無操作状態で約5分経過すると、画面消灯します。 画面をタッチして再点灯させてください。

「はい」ボタンをタッチする。ポップアップ画面が消えます。

EV用パワーコンディショナが一旦停止し、住宅内の照明が消灯。 約10秒後に電力会社の電力に接続され、住宅内の照明が点灯します。(系統接続)

※このときEV用パワーコンディショナは運転準備中で、「エコノミーモード運転中」 の文字は点滅しています。

※復電後、系統連系接続の規定により、EVパワーコンディショナの運転は約5分 程度待ってから再開されます。

停電時に自立運転せずに運転停止中(停電)の状態で、復電した場合は、 左記のポップアップが表示されるので、「閉じる」ボタンをタッチしてください。

※画面は、停電前の状態がエコノミーモードの場合の表示例です。 運転モード名は、停電前の運転状態が表示されます。

よくあるご質問にお答えいたします。



▲ 車を買い換えた場合、どうなりますか?

にご確認ください。

購入予定の車が、EV用パワーコンディショナの対象車種であれば使用可能です。 *最新の対象車種は三菱電機㈱ホームページ http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/smartv2h/product/list.html をご確認ください。 【注意】プリウスPHVは充電装置において、オプションの充電インレット(普通充電+急速充電(外部給電機能[V2H])付) とする必要があります。後から車両に追加することは出来ませんのでご注意ください。詳しくはお近くの自動車販売店

にご確認ください。

※その他詳細に関しましては、三菱電機EV用パワーコンディショナの取扱説明書をご覧ください。

急に出かけることになったときなどに、 充電を途中でやめてケーブルを抜いても大丈夫?

> 途中で充電をやめてケーブルを抜くことは可能です。EV用パワーコンディショナの「充放電停止 | ボタンを押して 充放電を停止し、コネクタの表示窓が青色から白色になったことを確認してから取り外してください。急な外出に備え、 EVの電池を常に少しでも残しておきたい(使い切らない)場合は、電気自動車の残量設定機能をご使用ください。

> ないようにEV用パワーコンディショナの周囲の雪を取り除いてください。ただし、EV用パワーコンディショナは基礎の

高さが30cm程度あるため、それ以下でしたら水たまりなどができても問題ありません。

電気自動車の取扱説明書や、メーカーホームページなどもご確認ください。

